



バーミンガム国際大会について

国際ロータリー第 2610 地区 ガバナー 高柳 功

少しずつ春の気配が感じられる季節となりました。日頃地区ロータリー活動に御協力いただき、感謝申し上げます。
さて、08 - 09 年度国際大会は御承知の如く、田中作次元 RI 理事が実行委員長となつて、本年 6 月 21 日 ~ 24 日、バーミンガム(イギリス)で開催されます。多数の日本のロータリアンの参加が期待されております。第 2610 地区としましては、地区から団体で行こうと考え、そのお世話を(株)日本旅行に依頼いたしました。
(株)日本旅行では大会参加に併せて、セントアンドリュースでのゴルフツアーなど、きめ細かく対応していただける予定です。近々日本旅行の担当者に参上させますので、貴クラブ会員の多数の参加をお願いいたします。

理事・役員 各位 理事・役員会のご案内

役員：岩倉舟伊智(会長) 村田祐一(副会長) 多田利明(幹事) 井口千夏(副幹事・会場監督) 竹田敬一郎(会計監査)
理事：吉田光穂(クラブ管理運営委員長) 炭谷亮一(奉仕プロジェクト委員長) 魏 賢任(会員組織委員長)
西村邦雄(ロータリー財団委員長) 石丸幹夫(広報委員長)

日時：2月19日(木)例会後
場所：ホテル日航金沢 5F「橋の間」
議件：一般会計 中間収支報告

委員会事業報告について
休会者への規定
その他

例会予定

2007-2008 年度

- 2/12 中川衛 様
- 2/19 中村駿様(東山まちづくり協議会会長)
- 2/26 金澤北RCとの合同例会 19:00
松魚亭
- 3/5 米澤修一様(株)米澤茶店社長・金沢北RC会員)
- 3/12 高木真理子様(子ども夢フォーラム代表)
- 3/19 波津 あきこ 様(漫画家)
- 3/26 “金沢北RC合同例会”
村田 祐一会員(村田小児科医院 院長)
「たばこのマナー」
- 4/2 大江真琴様(大凧上げ師)
- 4/9 大樋年雄様(陶工芸家・金沢東RC会員)
- 4/23 大島廣靖様(茶道・金沢RC)
- 4/30 休会



2009.2.17 暖冬と思っていたら突然雪が 山茶花に

2008 ~ 2009

(役員) 会長：岩倉舟伊智 **ル外副会長**：村田祐一 **幹事**：多田利明 **会計監査**：竹田敬一郎 SAA 井口千夏
(理事) **クラブ管理運営委員長**：吉田光穂(親睦友好：宮永満祐美 プログラム：木村幸生 SAA：井口千夏)
奉仕プロジェクト：炭谷亮一(職業：申東奎 社会：相良光貞 国際：齋木妙子 ニコ：東海林也令子)
会員組織委員会：魏賢任(会員増強：吉田昭生)
国際ロータリー財団委員会：西村邦雄(ロータリー財団と年次寄付：木場紀子)
広報委員会委員長：石丸幹夫(副：大平政樹 広報：北山吉明 ロータリー情報：永原源一郎 会報：石丸幹夫)
例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 **例会日時** 木曜日 19:00
事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代
E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/
事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会便り

502回

2009 2.12

ホテル日航金沢 30 F

出席率 21/38 55.26%

11月の修正出席率 70.94%

点 鐘

SONG 『手に手つないで』
四つのテスト

会長挨拶： どうやら今年も二月になり、私の父の1周忌です。ご存じのホールナルト先生が亡くなられて4年目になりました。

ゲスト紹介： ビジターの紹介

(卓話者) 中川 衛様 (金沢美術工芸大学教授・金



沢東RC会員)

国際大会のご案内 (株)日本旅行 森川和重 様 (RI2610地区担当) ロータリー国際大会のご案内ですが、バーミンガムで100回目の大会が行われます。TISの富山支店の森川ですが、RI2610地区のオフィシャルコーディネーターとなりました。本年6/19～21です。6/21が開会式となります。



《 食 事 》

幹事報告・委員会報告： 多田利明幹事： 金沢北クラブと百万石クラブの合同例会は手違いで家族なしになりました。

ニコニコBOX

¥34,000- 本年度累計 ¥567,136- 残高¥3,062,314-



中川衛様 謝礼金をニコニコボックスに入れさせて頂きます。 **中川衛会員** (金沢東RC) 綺麗な会場でヘタな卓話をさせてもらいます。 **岩倉会長** 中川先生、本日の卓話工芸の美よろしくお祈いします。 **石丸会員** 宮永さんの狂言の熱演見せて頂きました。有り難うございます。中川様本日はよろしくお祈い致します。 **上杉会員** 中川先生、ようこそおいでくださいました。本日のお話楽しみにしております。 **江守巧・道子会員** 中川先生、本日はよろしくお祈いします。8日、11日の内見会には沢山お出で下さいまして有り難うございます。 **木村幸生会員** 中川先生の卓話を楽しみにしています。本日は有り難うございます。 **金会員** 中川先生、本日は宜しくお祈いします。 **齋木会員** 中川先生 ようこそ。卓話よろしくお祈い致します。 **炭谷会員** 中川先生、百万石ロータリークラブへようこそ。大歓迎です。 **水野会員** 中川衛先生ようこそ。お話を楽しみにしています。 **宮永会員** 先日の2月11日、狂言の発表会で文荷(ふみにない)を演じました。観客の方々が思いやりで笑って頂き楽 **親睦委員会** 先々週の二次会に参加された北RCの皆様より参加費として頂いた分をニコニコ

しい日を過ごしました。ボックスします。

講話の時間

象嵌(ぞうがん、象眼とも)は

中川 衛様 金沢美術工芸大学教授・金沢東RC会員)

経歴紹介： 金沢美術大学卒、今のパナソニックでデザインをしていますが、金沢市に戻り、高橋介州先生に会い、金属工芸の道にはいり、29年して人間国宝になられた。 **木村幸生企画委員長**



象は「かたどる」、嵌は「はめる」と言う意味がある。象嵌本来の意味は、一つの素材に異質の素材を嵌め込むと言う意味で、その中の金工象嵌は、シリアのダマスカスで生まれ、シルクロード経由で飛鳥時代に日本に伝わったとされる。江戸時代には京都などに優れた職人が多数生まれ、日本刀の拵えや甲冑、鏡や根付、文箱、重箱などに腕を振るった。素材としては金属だけではなく、彩色した木材や骨片、貝殻、陶磁器なども用いられる。製作方法として京象嵌として有名な布目象嵌はまず鉄、真鍮の表面を専用の鑿で布目模様の溝を彫る。次に薄く延ばし型取りした純金や青金など、金槌を使いながら埋め込む。加賀象嵌は室町時代、京都より伝わ

た技術で加賀独自のものに工夫して発展したものであります。この象嵌は「たがね」で模様の部分のある深さに彫り底を「あり状」にして模様と同じ金属を打ち込み表面を平らに均して仕上げる技法で全て手作業です。

私はこれまで小さな面に使われた象嵌を大きい面にしてみました。この面を彫るにはたがねが大切です。鉄を焼き入れるには温度が大切ですが、其のために日本刀の隅谷先生に教えをこいました。日本刀には独特の波紋というものがあります。軟硬二つの鉄で出来上がっていますので、丈夫でしかも切れるのです。鉄の板のような青龍刀とは違います。そこでいい鑿を作ることが出来、いい象嵌が出来るようになりました。あと専門的なおしごとの細かい所の苦労話も質問に答えられました。



点 鐘